

令和4年第4回野辺地町議会

定例会会議録

招集年月日 令和4年9月5日(月)

招集場所 野辺地町議会会議場

開会(開議) 令和4年9月8日(木)午前9時30分

出席議員(10名)

1番	高田光雄	2番	江渡正樹
3番	中谷謙一	5番	野坂充
6番	岡山義廣	7番	高沢陽子
8番	杉山福行	9番	戸澤栄
10番	大湊敏行	11番	赤垣義憲

欠席議員(1名)

4番 古林輝信

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職・氏名

町	長	野村秀雄					
副町	長	江刺家和夫					
教	育	長	新渡幹夫				
総	務	課	長	山田勇一			
企	画	財	政	課	長	秋島祐成	
防	災	管	財	課	長	西館峰夫	
産	業	振	興	課	長	長根一彦	
税	務	課	長	高山幸人			
町	民	課	長	上野義孝			
介	護	・	福	祉	課	長	飯田貴子

健康づくり課長	木 明	修
建設水道課長	瀧 澤	誠
会計管理者	小 野 早 苗	
学校教育課長 兼学校給食共同調理場所長	富 吉 卓 弥	
学校教育課指導室長	中 野 良 喜	
社会教育・スポーツ課長兼中央公民館長 兼図書館長兼歴史民俗資料館長	五 十 嵐 洋 介	
代表監査委員	蛭 名 進 一	
総務課行政担当	二 木 文 弥	

本会議に職務のため出席した者の職・氏名

議会事務局長	玉 山 順 一
議会事務局主幹	濱 中 太 一

議事日程（第4号）

日程第1 議案審議

- 1、議案第43号 令和3年度野辺地町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めるの件
- 2、議案第44号 令和3年度野辺地町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求めるの件
- 3、議案第45号 令和3年度野辺地町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めるの件
- 4、議案第46号 令和3年度野辺地町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めるの件
- 5、議案第47号 令和3年度野辺地町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めるの件
- 6、議案第48号 令和3年度野辺地町水道事業特別会計決算の認定を求めるの件

町長の提出議案 な し

議会の提出議案 な し

会議に付した議案

- 議案第43号 令和3年度野辺地町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めるの件
- 議案第44号 令和3年度野辺地町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求めるの件
- 議案第45号 令和3年度野辺地町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めるの件
- 議案第46号 令和3年度野辺地町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めるの件
- 議案第47号 令和3年度野辺地町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めるの件
- 議案第48号 令和3年度野辺地町水道事業特別会計決算の認定を求めるの件

◎開議の宣告

○議長（戸澤 栄君） これより本日の会議を開きます。

（午前 9時30分）

◎議案審議

○議長（戸澤 栄君） 日程第1、議案審議を行います。

議案第43号 令和3年度野辺地町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めるの件を議題とします。

町民課長から説明を求めます。

○町民課長（上野義孝君） おはようございます。それでは、議案第43号 令和3年度野辺地町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めるの件について、お手元の別冊決算書でご説明申し上げます。

199ページ下段をお願いいたします。歳入の収入済額の合計は16億1,712万641円となりました。203ページ下段をお願いいたします。歳出の支出済額の合計は15億6,964万2,755円となりました。歳入歳出差引残額は、203ページ下段のとおり4,747万7,886円となり、次年度へ繰越しとなります。以上の決算額を前年度と比較すると、歳入において0.2%の増、歳出においては1.8%の減少となっております。

それでは、歳入の主なるものについてご説明申し上げます。210ページをお願いいたします。1款国民健康保険税の収入済額は2億7,852万6,367円となり、前年度と比較して1,420万6,950円の減となりました。主には、国保加入者の減少に伴う収入調定額の減少によるものでございます。また、収納率につきましては、現年度分は95.4%で、前年度を0.8ポイント下回りました。また、滞納繰越分を合わせた全体の収納率では87.4%で、前年度を0.5ポイント下回っております。

214ページをお願いいたします。4款県支出金は11億5,161万778円となりました。これは、県が財政の運営主体であることから、保険給付費に必要な費用を町に対して支払う額となります。前年度と比較しまして3,211万3,623円の増となりました。

6款繰入金は1億6,834万8,554円となり、前年度と比較して1,310万6,696円の減となりました。職員の人事異動に伴う事務費繰入金の減が主なものとなります。

216ページをお願いいたします。7款繰越金は1,617万7,492円となり、前年度と比較して515万6,324円の増となりました。

次に、歳出の主なるものについてご説明申し上げます。224ページをお願いいたします。1款総務費の支出済額は2,680万1,618円となり、前年度と比較して1,595万7,596円の減となりました。これ

は、1項1目一般管理費における職員給与費等の人件費が減額となったことが主なものであります。

226ページをお願いいたします。2款保険給付費は10億9,717万2,003円となり、前年度と比較して2,695万3,207円の増となりました。これは、1項1目の一般被保険者療養給付費が1,697万円余りの増額と、228ページ上段の2項1目の一般被保険者高額療養費が1,064万円余り増額となったことが主な要因であります。

230ページをお願いいたします。3款国民健康保険事業費納付金は4億1,136万6,455円となりました。前年度と比較して4,683万3,256円の減であります。これは、県に対する納付金となります。

232ページをお願いいたします。6款保健事業費は1,377万5,695円となり、前年度と比較し28万5,414円の減となりました。

234ページをお願いいたします。7款基金積立金は808万9,000円となり、前年度と比較して257万8,000円の増となりました。これは、前年度の繰越金の一部を積立したものであります。

236ページをお願いいたします。9款諸支出金は1,243万7,958円となり、前年度と比較し555万2,687円の増となりました。これは、1項5目保険給付費等交付金等の返還金の増によるものであります。

以上、主なるものについてご説明申し上げました。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○議長（戸澤 栄君） 歳入については一括で質疑を行います。質疑ございますか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（戸澤 栄君） 歳入の質疑を終わります。

次に、歳出について一括で質疑を行います。質疑ございますか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（戸澤 栄君） 質疑がないようですので、歳出を終わります。

質疑を終わり、これから討論を行います。討論ございますか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（戸澤 栄君） 討論なしと認めます。

これから議案第43号を採決します。本案は原案のとおり認定することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（戸澤 栄君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第43号は認定することに決定いたしました。

議案第44号 令和3年度野辺地町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求めるの件を議題とします。

町民課長から決算の概要について説明を求めます。

はい、どうぞ。

○町民課長（上野義孝君） それでは、議案第44号 令和3年度野辺地町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求めるの件について、お手元の別冊決算書でご説明申し上げます。

244ページ下段をお願いいたします。歳入の収入済額合計は1億8,138万6,219円となりました。246ページ下段をお願いいたします。歳出の支出済額合計は1億7,836万2,596円となり、歳入歳出差引残額は302万3,623円となり、次年度に繰越しとなりました。以上の決算額を前年度と比較すると、歳入歳出それぞれ1.9%の減となります。

それでは、歳入の主なるものについてご説明申し上げます。254ページをお願いいたします。1款後期高齢者医療保険料の収入済額は1億1,566万6,100円となり、前年度と比較して443万4,500円の減となりました。1目1節特別徴収保険料は年金からの天引きとなることから、現年度分の8,578万8,100円は100%の納付に対し、2目1節普通徴収保険料現年度分は2,953万7,800円で、96.7%の収納率となりました。

3款繰入金は5,747万3,480円となり、前年度と比較して33万4,620円の増となりました。主には1項1目事務費繰入金で約45万円の減と、低所得者等の保険料軽減分を補填する1項2目保険基盤安定繰入金の78万6,000円の増によるものであります。

256ページをお願いいたします。4款繰越金は299万5,851円となり、前年度と比較して56万2,538円の増となりました。

次に、歳出の主なるものについてご説明申し上げます。262ページをお願いいたします。1款総務費の支出済額は527万9,678円となり、前年度と比較して58万5,443円の減となりました。これは、1項1目一般管理費の12節委託料の減が主な要因であります。

2款後期高齢者医療広域連合納付金は1億6,756万1,280円となり、前年度と比較して318万9,480円の減となりました。これは、1項1目18節負担金、補助及び交付金の保険料納付金が654万円余り減額となりましたが、令和2年度分の保険料確定に係る精算により、過年度分納付金257万3,900円増額となったものであります。

3款保健事業費は527万1,748円となり、前年度と比較して25万7,439円の増となりました。これは、264ページの1項1目12節後期高齢者の健康の保持、増進を図るための健康診査費委託料の増によるものであります。

以上が議案第44号 令和3年度野辺地町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の概要であります。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○議長（戸澤 栄君） 歳入について一括で質疑を行います。質疑ございますか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（戸澤 栄君） 質疑がないようですので、歳入の質疑を終わります。

次に、歳出について一括で質疑を行います。質疑ございますか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（戸澤 栄君） 質疑がないようですので、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はございますか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（戸澤 栄君） 討論なしと認めます。

これから議案第44号を採決します。本案は原案のとおり認定することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（戸澤 栄君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第44号は認定することに決定しました。

次に、議案第45号 令和3年度野辺地町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定を求める件を議題とします。

介護・福祉課長から説明を求めます。

はい。

○介護・福祉課長（飯田貴子君） 議案第45号 令和3年度野辺地町介護保険事業特別会計歳入歳出決算書についてご説明申し上げます。

決算書270、271ページをお願いいたします。歳入決算額は17億9,920万1,807円になりました。272ページから275ページをお願いします。歳出決算額は17億1,880万4,044円となり、歳入歳出差引残額として8,039万7,763円の剰余金が生じました。決算額を前年度と比較しますと、歳入においては2.1%の増、歳出においても1.6%の増となりました。

282ページをお願いします。それでは、歳入の主なるものをご説明いたします。1款保険料では3億2,393万4,120円となり、前年度と比較して1,740万3,520円の増となりました。これは、第8期介護保険事業計画にて介護保険料を改定したことに伴い増収したものであります。令和3年度分の介護保険料の徴収率は99.13%となりました。

3款国庫支出金では4億3,393万7,062円となり、前年度と比較して786万4,209円の増となりました。

284ページをお願いいたします。下段の4款支払基金交付金では4億2,047万5,000円となり、前年度と比較して99万2,390円の増となりました。主に1目介護給付費負担金の増によるものであります。

288ページ下段の8款繰越金は7,110万7,695円となりました。これは、前年度の繰越金となります。

次に、歳出の主なるものについてご説明申し上げます。296ページをお願いいたします。3項介護認定費では2,076万7,516円となりました。認定件数は、昨年度より100件増の745件でした。

298ページをお願いします。2 款保険給付費では15億2,201万1,594円となり、前年度と比較して給付費全体では2,353万2,192円の増となりました。これは、先ほど申しあげました介護認定者が増加したことにより、サービス給付の増となったものであり、300ページの特に5 目施設介護サービス給付費及び7 目居宅介護福祉用具購入費が増加となりました。

続きまして、同じく300ページの下段、2 項介護予防サービス等諸費は3,173万2,070円となり、前年度と比較して約353万円の増となりました。これは、介護の重度化防止のために、要支援1 及び2の方が在宅で受ける介護サービスに係る経費であります。

1 目介護予防サービス給付費は2,585万8,600円となり、昨年度に比べて307万円余りの増となりました。これは、介護認定者数の増加による通所リハビリ等の増加によるものであります。

306ページをお願いします。4 款地域支援事業費では7,149万6,285円となり、前年度と比較して約182万円の減となりました。

1 項介護予防・生活支援サービス事業費4,719万5,244円となり、前年度と比較して約515万円の減となりました。

2 目介護予防ケアマネジメント事業費では1,754万2,920円となりました。前年度と比較し638万円余りの減となりました。これは、町直営の地域包括支援センターの職員1 名が公立野辺地病院からの派遣解除により、減員となったためであります。

下段の2 項1 目一般介護予防事業費では330万4,710円となり、前年度と比較して約26万4,000円の増となりました。これは、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、介護予防事業を安全に実施するために、換気の目安が分かる二酸化炭素濃度計を購入したものであります。

308ページ、3 項包括的支援事業・任意事業費では2,085万1,917円となり、前年度と比較して約306万8,000円の増となりました。

1 目包括的支援事業費は935万3,360円となり、前年度と比較して約397万6,000円の増となりました。増額の主なものとしましては、18節負担金、補助及び交付金ですが、これは令和4 年度からの公立野辺地病院への町地域包括支援センターの業務委託に係る運営機器導入の補助金であります。

310ページをお願いします。5 款諸支出金では7,097万338円となり、前年度と比較して1,193万9,306円の増となりました。これは、1 項基金費、1 目介護給付費準備基金費へ2,300万1,000円の積立てや、2 項償還金及び還付加算金であり、これは国庫及び県への各種交付金の返還及び町一般会計への返還分が主なるものです。

312ページをお願いします。6 款予備費では、4 款1 項1 目18節負担金、補助及び交付金へ75万2,000円を充当したほか、不足が生じた各事業費に4 件、121万4,000円を充当いたしました。

以上、主なるものについてご説明申しあげました。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（戸澤 栄君） 歳入について一括で質疑を行います。質疑ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（戸澤 栄君） 質疑なしと認めます。

歳入の質疑を終わり、次に歳出について一括で質疑を行います。ございますか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（戸澤 栄君） これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はございますか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（戸澤 栄君） 討論なしと認めます。

これから議案第45号を採決します。本案は原案のとおり認定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（戸澤 栄君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第45号は認定することに決定いたしました。

次に、議案第46号 令和3年度野辺地町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めるの件を議題とします。

はい、どうぞ。

○介護・福祉課長（飯田貴子君） 議案第46号 令和3年度野辺地町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算書についてご説明申し上げます。

決算書318ページをお願いいたします。歳入決算額は923万4,881円になりました。320ページをお願いします。歳出決算額は835万7,212円となり、歳入歳出差引残額に87万7,669円の剰余金が生じました。決算額を前年度と比較しますと、歳入においては2.2%、歳出においては9.9%と、それぞれ増となりました。

328ページをお願いします。それでは、歳入の主なるものをご説明します。1款サービス収入では751万3,370円となり、前年度と比較して55万6,570円の増となりました。これは、介護予防サービスを利用するためのケアプランの作成の収入によるもので、作成件数は1,652件で、昨年度より72件増加しました。

4款繰越金では142万9,217円で、前年度からの繰越金となっております。

次に、歳出の主なるものについてご説明申し上げます。334ページをお願いします。1款事業費では835万6,212円となり、前年度と比較して75万4,325円の増となりました。これは、介護予防支援事業に係る非常勤介護支援専門員の賃金及び社会保険料や、居宅介護支援事業所への介護予防ケアプラン作成委託料であります。

以上、主なるものについてご説明申し上げました。ご審議のほどよろしく申し上げます。

○議長（戸澤 栄君） 歳入歳出一括で質疑を行います。質疑ございますか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（戸澤 栄君） 質疑がないようですので、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はございますか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（戸澤 栄君） 討論なしと認めます。

これから議案第46号を採決します。本案は原案のとおり認定することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（戸澤 栄君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第46号は認定することに決定しました。

次に、議案第47号 令和3年度野辺地町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めるの件を議題とします。

建設水道課長から説明をお願いします。

○建設水道課長（瀧澤 誠君） それでは、議案第47号 令和3年度野辺地町下水道事業特別会計歳入歳出決算の概要についてご説明申し上げます。

決算書の事項別明細書350ページから351ページをお願いします。歳入につきましては、1款1項1目一般会計繰入金は3,005万8,000円、2款1項1目繰越金、前年度繰越金は67円となり、歳入合計では3,005万8,067円となりました。

次に、356ページから357ページをお願いいたします。歳出につきましては、1款1項1目一般管理費は1万1,200円、2款1項公債費は、元金、利子合わせまして3,004万6,210円となり、歳出合計は3,005万7,410円となりました。

342ページ、343ページにお戻りください。歳入歳出差引につきましては、表下段に記載のとおり657円の剰余金が生じました。

説明は以上であります。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○議長（戸澤 栄君） 歳入歳出一括で質疑を行います。質疑ございませんか。

6番、岡山義廣君。

○6番（岡山義廣君） 下水道の事業は、これから予定はないと思いますけれども、当初下水の工事をやったと思うのです。そのやった箇所がどの辺に、どのように工事されているのか。というのは、たまに町を歩いていると、下水の管が見えるところあるのです。その下は、多分そういう下水の工事されていると思うのです。されて、工事が終わっているところの場所を明確に知りたいのですけれども、できますか。

○議長（戸澤 栄君） はい、どうぞ。

○建設水道課長（瀧澤 誠君） 工事終了の場所というご質問でよろしいでしょうか。

数年前にこの事業を廃止いたしましてから、復旧の工事といいますが、廃止の事業はその後実施していないというふうに認識しております。

○議長（戸澤 栄君） 6番、岡山義廣君。

○6番（岡山義廣君） その工事した場所を何で今質問したかという、野辺地町の水道の配管されている周辺に、そうした下水道をやった工事の跡が見受けられると。工事に本管といいますが、水道管からちょっと延長して、どこかに水道を引っ張らなければ駄目だというふうなときに、その内部、見えない部分、どういうふうな断面で、どういうふうな工事がされているのかというのをちょっと知りたいのです。だから、そういった箇所と、そういう工事されたときの工事の構造図といえますか、断面といえますか、そういったものを知りたいのですけれども、お願いできますか、そういうことは。

○議長（戸澤 栄君） はい、課長。

○建設水道課長（瀧澤 誠君） それでは、今資料のほうございませんので、後ほどお伝えしたいと思います。それでよろしいでしょうか。

○6番（岡山義廣君） はい。よろしく申し上げます。

○議長（戸澤 栄君） ほかにございますか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（戸澤 栄君） 質疑がないようですので、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はございますか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（戸澤 栄君） なしと認めます。

これから議案第47号を採決します。原案のとおり認定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（戸澤 栄君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第47号は認定することに決定しました。

議案第48号 令和3年度野辺地町水道事業特別会計決算の認定を求めるの件を議題とします。

水道課長から説明。

はい。

○建設水道課長（瀧澤 誠君） それでは、議案第48号 令和3年度野辺地町水道事業特別会計決算についてご説明申し上げます。

決算書518ページ、519ページをお願いいたします。令和3年度野辺地町水道事業決算報告書ですが、予算と対比した表になっており、消費税を含んでおります。

（1）、収益的収入及び支出の収入決算額は2億7,856万6,928円で、対前年度比1.4%の増となり

ました。内訳として、第1項営業収益の給水収益は2億5,759万2,271円で、対前年度比0.9%の減となりました。第2項営業外収益の雑収益は2,097万4,657円で、対前年度比42.3%の増となりました。

次に、支出決算額は2億3,773万3,049円で、対前年度比2.9%の減となりました。内訳として、第1項営業費用は2億660万6,200円で、対前年度比0.6%の減となりました。第2項営業外費用は3,099万1,031円で、対前年度比16.2%の減となりました。第3項特別損失は13万5,818円で、対前年度比皆増となります。

520ページ、521ページをお願いいたします。(2)、資本的収入及び支出の収入の決算額は、第1項の企業債は5,630万円で、対前年度比411.8%の増となりました。

次に、支出の決算額は1億6,544万3,290円で、対前年度比39.4%の増となりました。内訳として、第1項の建設改良費は増となり、第2項の企業債償還金も増となりました。

以上が資本的収支ですが、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額については、下の欄外に記載している財源により補填いたしました。

525ページをお願いいたします。損益計算書ですが、令和3年4月1日から1年間の収支について、消費税を除いた金額で記載しています。1の営業収益は、(1)から(3)の合計で2億3,420万6,610円、対前年度比1%の減、2の営業費用は、(1)から(7)の合計で2億52万8,616円、対前年度比0.6%の減により、差し引いた営業利益は3,367万7,994円となり、対前年度比2.8%の減となりました。次に、3の営業外収益は、(1)から(4)の合計で2,113万2,614円、対前年度比42.5%の増、4の営業外費用は、(1)と(2)の合計で2,001万8,643円、対前年度比7.4%の減により、差し引いた経常利益は3,479万1,965円となり、対前年度比24.9%の増となりました。5の特別損失は13万5,818円で、対前年度比は皆増となります。当年度純利益は3,465万6,147円となり、これに前年度繰越利益剰余金3億3,518万5,066円を加え、当年度未処分利益剰余金は3億6,984万1,213円となりました。

526ページをお願いいたします。令和4年3月31日の貸借対照表です。資産の部ですが、1の固定資産は合計で19億1,554万3,875円、2の流動資産は、(1)と(2)の合計で2億9,963万5,049円となり、資産合計は22億1,517万8,924円となります。

527ページの負債の部ですが、3の固定負債は令和5年度以降の企業債償還金で8億3,765万3,967円、4の流動負債は令和4年度の企業債償還金及び令和3年度分の未払消費税等で1億91万3,108円、5の繰延収益は3億2,813万9,250円となり、負債合計は12億6,670万6,325円となりました。

次に、資本の部ですが、6の資本金は4億758万141円、7の剰余金は、(1)と(2)を合計して5億4,089万2,458円で、資本合計は9億4,847万2,599円となり、負債資本合計が22億1,517万8,924円で、前ページの資産合計と同額となります。

528ページ、529ページをお願いいたします。剰余金計算書ですが、資本剰余金は135万5,781円となり、利益剰余金は減債積立金1,061万8,134円、利益積立金2,000万円、建設改良積立金1億3,907万7,330円で、当年度未処分利益剰余金は3億6,984万1,213円で、525ページの金額と同額となります。このうち、529ページ下段にあります剰余金処分計算書の中ほどに記載のとおり、剰余金の処分に関する条例第2条により、当年度純利益3,465万6,147円の20分の1の173万2,807円を減債積立金に、そして3,292万3,340円を建設改良積立金にそれぞれ積立ていたしました。

533ページ以降については、決算附属書類として具体的な内容を記載しておりますので、参考にさせていただきたいと思います。

以上、主なるものについてご説明申し上げました。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○議長（戸澤 栄君） 説明が終わりました。収益的収支及び資本的収支一括質疑を行います。質疑ございますか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（戸澤 栄君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はございますか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（戸澤 栄君） 討論なしと認めます。

これから議案第48号を採決します。本案は原案のとおり認定することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（戸澤 栄君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第48号は認定することに決定いたしました。

◎散会の宣告

○議長（戸澤 栄君） 以上で本日の日程は全部終了しました。

町のほうに議会の日程等が広報されているので、銀行なんかにもやっているの、明日まで日程どおり進めたいと思いますので、本日はここで終わりたいと思います。ご苦労さんでした。

（午前10時14分）